



NPO法人 ITでマザル、ハタラク、拓き合う。

札幌チャレンジド

HSK 札チャレ通信



目次

- 02……【トピックス】 2026 年・札チャレ夏の交流会を開催しました
- 03……講習グループ パソコンボランティア養成講座のご案内
- 04……講習グループ 見えない方見えにくい方へのアプリ紹介
- 05……講習グループ 放課後等デイサービス さっチャレだより
- 06……就労グループ 新職員紹介・新メンバー紹介
- 08……就労グループ 就労 G からのお知らせ
- 09……移行グループ メンバーさんにインタビュー！
- 10……移行グループ 移行支援 プログラム紹介
- 11……移行グループ SNS アカウントのお知らせ
- 12……会費・寄付の納め方・「札チャレラジオ通信」放送予定日

昭和 48 年 1 月 13 日第三種郵便物承認 HSK 通巻 655 号 Vol.268

発行日:2026 年 10 月 10 日発行(毎月 10 日発行)

編集人:〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 6 丁目 1 番地北苑ビル 2 階

NPO 法人 札幌チャレンジド TEL:(011)769-0843

発行人:HSK 北海道障害者団体定期刊行物協会

定価:30 円(年会費に含まれる)

秋号

【トピックス】

2026年・札幌チャレ夏の交流会を開催しました。

札幌チャレンジド・事務局



2026年7月23日(木)、毎年恒例の「夏の交流会」が開催されました。

野外の解放感の中で“みんなでジンギスカンを”という恒例行事。

しかし例年の猛暑を鑑み、事務局では何より参加いただく皆さんの体調を考え、今年は屋内の会場、そして交通アクセスのよいところを選びました。

2026年は「松尾ジンギスカン」で開催。札幌チャレンジドに関わるスタッフ、メンバーの方々、総勢49名の参加をいただきました。

理事長・加納の乾杯の挨拶から始まり、普段顔を合わせる方も、普段の機会の少ない方も一緒になって交流を深めながら、盛会となりました。

屋内であっても、やはり皆さんの笑顔、元気の中で味わうジンギスカンの味わいは格別。もう来年が待ち遠しい！そんな感想もいただきました。

参加いただいた皆さま、開催を陰で応援してくれていた皆さま、ありがとうございました。

(記:就労 G・千葉)



障がいのある方のための パソコンボランティア養成講座のご案内

障がいのある方のパソコン技術習得や活用を支援する有償ボランティアを養成する講座を開催します。

1 対象者

- パソコンの基本操作ができ、日常的に利用しており、障がいのある方へのパソコンボランティアに関心がある方。
- 札幌市のパソコンボランティアに登録し、活動する意志のある方。
(※パソコンのメールアドレスをお持ちの方)

2 内容

- (1) 札幌市パソコンボランティア派遣制度について
- (2) 障がいのある方にパソコンを教えるときの心構え、注意点
- (3) 障がいのある方のパソコン操作を助ける Windows 機能
- (4) パソコン操作の音声読み上げソフトに関する研修と実習、等。



3 講座日程:

令和 8 年 (2026 年) 11 月 7 日 (土)、8 日 (日)

1 日 6 時間×2 日間 計 12 時間 いずれも午前 10 時～午後 5 時
(昼 1 時間休憩) を予定

4 募集定員

10 人 (※申込書の内容をもとに選考)

5 会場

札幌市北区北 7 条西 6 丁目 1 番地 北苑ビル 1 階

NPO 法人札幌チャレンジド 講習会場 (札幌駅西口より徒歩 5 分)

※駐車場の用意がございません。恐れ入りますが、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
(<https://s-challenged.jp/>)

6 受講料 (+テキスト代)

2,000 円

7 申込方法

申込書に必要事項をご記入の上、令和 8 年 10 月 23 日 (金) (必着)までに、
下記申込先に郵送またはファックス、メール*でお申し込みください。

後日、郵送でご連絡いたします。

*メール: 下記の ICT サポートセンターサイトでダウンロードできる申込書に記載し、メール添付で
申し込み。

8 申込・問合せ先

〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 6 丁目 北苑ビル 2 階 札幌チャレンジド内
札幌市障がい者 ICT サポートセンター TEL 769-0841 FAX 769-0842

(電話受付: 月曜～金曜〈祝日除く〉午前 10 時～午後 4 時)

<https://sapporo-ict.com/>

見えない方 見えにくい方におすすめのアプリ紹介(14)

講習グループ スタッフ

篠原 光陽（しのはら こうよう）

パソコン講習を担当しております、篠原です。全盲の当事者です。

このコーナーでは、見えない方、見えにくい方がパソコンやスマートフォンを便利に活用するためのソフトやアプリを紹介します。

今回は、iPhone(アイフォーン)に標準で搭載の写真アプリを紹介します。

アプリ名：「写真」

私が日常生活で写真アプリをどのように活用しているかをご紹介します。

1. 買い物ツールとして

一人で買い物に行くこともあれば、家族と一緒に買い物に行くこともあります。家族と買い物の場合は、先ず店内で私に興味がありそうな商品を教えてもらいます。その際には商品の写真を撮影してもらい、店舗別か商品分類別のフォルダに保存し直します。

これが買い物に便利なツールとなり、一人で行けるお店ならば、一人で買い物ができます。

お店では、店員の方に買い物のサポートをお願いします。商品の写真を店員の方に見てもらいながら探してもらうのです。

2. 環境情報ツールとして

iPhone(アイフォーン)の VoiceOver(ボイスオーバー)を使うと、撮った写真のさまざまな情報を確認できます。

写真アプリをタップすると撮影した写真や動画が表示され、VoiceOverで写真や動画の種類、撮影日時、撮影場所などが確認できますし、画像内の文字を認識して読み上げる機能を利用できる場合があります。

商品のパッケージ、時刻表、案内表示などを撮影しておけば、写っている文字を読み上げて確認することができて、この文字情報が写真を分類・保存する際の目安になります。画像そのものを目で確認することが難しい人にとって、この機能はとても便利です。

文字情報だけですべての内容を正確に判断できるわけではありませんが、写真に写っている文字を読み上げてもらうことで、自分だけでは確認できなかった情報を知ることができます。手にする物をはじめ、自分の周囲にあるものが情報として得られるわけです。

スマートフォンをお使いの方は、写真の情報活用で生活ツールとしてみてはいかがでしょうか。

2026年 秋号

札幌チャレンジ 放課後等デイサービス



さっチャレだより

9月発行

9月になりました。一気に秋を感じる風になり、夏が終わってしまったような感じがして、寂しく思います。みなさん体調はいかがでしょう。放デイは夏休み後も元気に稼働中！！イベントもあり、検定もあり、個々のやりたいことに合わせて、日々一緒に前進中です。

工作イベント開催！

今回のテーマは「色が変わるランタンを作ろう！」です！
8/5(水)に実施しました。基盤に線をつなぎ、ランタンを組み立て、オリジナルのデザインをWordで作って、貼りました。



環境ひろば出展！

8月1日・2日にプレミストドームで開催された「環境ひろば」に出展しました！うちわ作りやプログラミング体験、3Dプリンター実演を実施。たくさんの方にご参加いただき、にぎやかで楽しい2日間となりました☺

ギャラリー



模擬検定
試験



夏休み工作
うちわ



予定・お知らせ

- ・10/18(日)
パソコン検定本番
- ・体験随時受付中！
放課後デイにご興味のある方はお電話またはHPの問い合わせフォームからご連絡ください！

自己紹介

就労グループ・上山 陽平

はじめまして。2026年9月より、札幌チャレンジドの総合職として勤務させていただくことになりました。上山 陽平(かみやま ようへい)と申します。

生まれも育ちも札幌で、大学卒業まで札幌にいました。卒業と同時に上京し、ITの世界へ入りました。札幌を初めて出たこと、しかもそれが東京だったこともあり、驚くほど時間の流れが速かったことを覚えています。数年東京で働いた後、札幌に戻り、以降も長くIT業務に従事してきました。

ある時、これまで習得してきた知識や経験を、他に活かせる場所はないかと考えるようになりました。その中で札幌チャレンジドのことを知り、興味を持ち、自分の持ち味を還元できるのではないかと思います。

就労支援という分野については、軽い知識程度で実際にはどのような業務があるのか等詳細までは知らず、それでもこの分野で「やってみたい」という気持ちが強くありました。

新しい分野に飛び込むにあたり、これまで培ってきた経験や知識をどのように活かしていけるだろうか、また、自分に何ができるだろうかという思いもありました。

実際に働き始めてみると、札幌チャレンジド就労グループの皆さんのスキルの高さや協力し合う姿勢に加え、コミュニケーションツールを活用した情報共有や、分からないことを気軽に相談し合える環境があり、周囲の皆さんに支えていただきながら、少しずつ新しい仕事への理解を深めています。

私自身、基本的に何にでも興味を持つ方で、「知らないよりも知っておいた方がいい」という考えから、興味を持ったことにはまず触れてみるタイプです。これまでに、さまざまな分野に関心を持ちながら知識や経験を広げてきました。

趣味はサッカー観戦と、大型バイクでのツーリングです。最近はあまり乗れていませんが、天気の良い日に真っすぐな道をのんびり走っていると、とても気持ちが良く、気分も晴れてきます。音楽も好きで、ジャンルを問わず、自分が良いと思ったものは何でも聴きます。オーディオセットで、レコードを楽しむこともあります。

これまで培ってきた経験や知識を活かしながら、私自身も新しいことを学び、周囲の皆さんと協力しながら、少しでも皆さんのお役に立てるよう取り組んでいきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

就労グループ 新メンバー紹介

キャリアアップ

就労継続支援 A 型 ・ MM

はじめまして。2026年9月から札幌チャレンジドに務めております、MM と申します。よろしくお願いいたします。

趣味は野球観戦、音楽鑑賞です。エスコンフィールドに野球を観に行ったり、様々なアーティストのライブに行ったりするのが私の生きがいです。

私は東京の大学でキャリアデザインというものを学び、働き方などについて研究しました。卒業後は東京で一般の IT 企業に就職し SE として働いていました。しかし、未経験での就職だったのでわからないことだらけで挫折し、うつ病を患ってしまいました。完璧主義で責任感が強く、人に頼ることが苦手だったことが原因です。また、コロナ禍でほぼリモートだったため、人間関係をうまく築くことができなかったのも原因の1つかと思います。

休職を経て退職後は地元の札幌に戻ってきて休養していました。約1年前に就労継続支援 B 型に通うようになり、まずは数か月かけて「仕事に行く」ということから慣れていきました。そこでは主にデータ入力の作業を行っていましたが、SE 時代に身に着けたスキルを伸ばしたくいくつか試験を受けたりもしました。B 型に通所することに慣れ、スキルにも自信がついてきたところでステップアップを目指し、札幌チャレンジドに通うこととなりました。

完璧主義は仕事に対する姿勢や仕事の精度を高めるという意味で自分の長所だとも思っていますが、少しは肩の力を抜くことも大切だと今は感じています。これからは大学時代に学んだキャリアに関する知識や SE 時代の失敗、B 型で身に着けたスキルを活かしながら札幌チャレンジドで活躍できるよう努めて参ります。また、ゆくゆくは一般就労を目指し、自分のキャリアについて考え続けて行きたいと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。

就労グループ 紹介

「在宅で働きたい」をどう支える？

― 変わる札幌市の在宅就労支援 ―

就労グループ・リーダー 佐藤 美貴

札幌チャレンジドでは、長年にわたり ICT を活用した在宅就労支援に取り組んできました。障がいや体調、生活環境など、さまざまな事情から毎日の通所が難しい方にとって、「自宅で働く」という選択肢は、働く可能性を広げる大切な方法のひとつです。実際に札幌チャレンジドでも、在宅で仕事に取り組みながら経験を積み、継続して働いている方がいます。

一方、令和 8 年 10 月から札幌市の在宅就労支援の取扱いが改定され、在宅での支援を希望する方の受け入れ方にも変化が生じています。

今回の改定では、「在宅で働きたい」という本人の希望だけではなく、本人の障がいや体調、生活状況などを踏まえ、なぜ在宅での支援が必要なのかを個別に確認することが、これまで以上に重要になりました。また、在宅利用の日数や事業所全体の在宅利用者数についても基準が示され、必要な届出や確認方法などが明確になっています。

こうした変化は、私たちの日々の相談対応にも影響しています。

現在も札幌チャレンジドには、「在宅で働きたい」「通所することが難しい」といった相談が寄せられています。しかし、在宅勤務を希望しているから、すぐに在宅利用へ、というわけではありません。

まずは、その方がどのような理由で在宅を希望しているのかを伺います。そして、通所することは可能なのか、どのような環境や支援があれば働き続けることができるのかなどを、本人や関係する支援機関と一緒に考えていくことが必要になります。

一方で、私たちは長年の支援を通して、在宅という環境だからこそ力を発揮できる方がいることも実感しています。

外出や通勤には大きな負担があっても、自宅の環境であれば安定して仕事に取り組める方。ICT を活用することで、離れた場所からでも周囲とコミュニケーションを取りながら仕事を続けられる方。それぞれに「働きやすい環境」は異なります。

制度やルールが変わっても、私たちが大切にしたいことは変わりません。「在宅か、通所か」という働く場所だけを考えるのではなく、その人が持っている力を発揮し、無理なく働き続けるためには、どのような環境や支援が必要なのか。一人ひとりと一緒に考えながら、これからも「働きたい」という思いを支えていきたいと思います。

移行グループ 紹介

「メンバーさんにインタビュー！」

就労移行支援グループ スタッフ

岡野 将己(おかの まさき)

今回は、2025 年 5 月から移行支援のメンバーになった、ペンネーム:SH さんにインタビューをしたいと思います。

Q. 自己紹介をお願いします。

SH です。よろしくお願いします。

2025 年 5 月ごろから札チャレに所属し、1年ほどたちました。

好きなことはゲームをすることと、小説を読むことです。

少し前までは対戦ゲームをよくプレイしていましたが、最近は 1 人用のゲームをしています。

Q. 好きな講習はなんですか？

「コミュニケーション」講習が好きです。

文字通りコミュニケーションの仕方を学ぶ講習なのですが、他のメンバーの方々と実際にコミュニケーションをとりながら学んでいきます。また、この講習では自分の率直な意見や考えを話すというルールがあります。人とのコミュニケーションを通して自分を知っていく感覚が楽しいのでこの講習が好きです。

Q. 今、頑張っていることはなんですか？

生活習慣を改善することを頑張っています。

睡眠時間をしっかり確保することと、起床時間と就寝時間を毎日同じ時間になることを意識しています。

また、体を動かす習慣をつくるため、毎日外に出て散歩をしています。

Q. 最後に一言お願いします

自分の現状を正しく理解して、できることを少しずつ増やしていけるよう頑張っています。

今回はインタビューしていただきありがとうございました。

移行グループ紹介

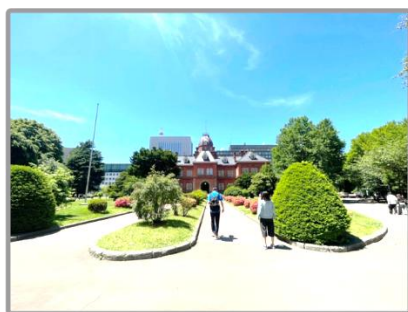
「移行支援プログラム紹介」

移行支援グループ スタッフ

金澤 美希(かなざわ みき)

☆6/16(火)…ストレッチ&ウォーキング

みんなで赤レンガへ行き、散策したり館内を回って楽しみました！当日は天候にも恵まれ、楽しく過ごすことができました。



☆7/22(水)…就職者と話そう

卒業生をお招きし、就職活動のことや業務内容についてお話していただきました。
グループワークでは交流を深めることもできました。



☆8/10(月)…実務訓練(発送業務)

発送業務にチャレンジ！封入・ラベル貼り・封かん・部数確認など、一つひとつ丁寧に確認しながら、実際の就業を見据えた訓練を行っています。



「SNS アカウントのお知らせ」

就労移行支援グループの X (旧 Twitter) と Instagram の公式アカウントを開設しております。

事業所内の様子・スタッフのつぶやき等、様々な情報を発信しています。下記 QR コードをスマートフォンのカメラで読み取るとアクセスができます。ぜひお気軽にご覧ください。



X (旧 Twitter)
@s_challengediko



Instagram
@s_challengediko



S_CHALLENGEDIKO

《お問い合わせ》

NPO 法人 札幌チャレンジド 移行支援グループスタッフ(大山・金澤・岡野・小山)

電話:011-769-0986(直通) FAX:011-769-0842

mail:iko@s-challenged.net

賛助会費について

札幌チャレンジドでは、パソコン講習を受講される方に、賛助会費として年間1,000円をお支払いいただいています。

また、ご寄付や賛助会員(年間 1,000 円)として札幌チャレンジドを応援していただける方は、以下の口座にお振り込みください。
札幌チャレンジドの事務所にお持ちいただいても結構です。

1. 銀行振り込み

<振込先> 北洋銀行 札幌西支店 普通 3966083
「特定非営利活動法人 札幌チャレンジド 理事長 加納尚明」

2. 郵便振替

口座番号 02750-5-1346
「特定非営利活動法人 札幌チャレンジド」



いつもありがとうございます

振込票についてのご案内・お知らせ

前号で、一部封入漏れがあり失礼いたしました。
あらためまして本号にて同封させていただきます。

「札幌チャレラジオ通信」放送予定日(直近3か月分)

10月20日*講習グループ

11月17日*移行グループ

12月15日*総務グループ

毎月第3火曜日 15:00~16:00 の1時間でお送りいたします。



「札幌チャレ通信」
冬号発送予定日

令和8年12月25日(金)

昭和48年1月13日第三種郵便物承認

発行日:2026年10月10日

HSK 通巻 655 号 Vol.268

編集人:NPO 法人 札幌チャレンジド